

## 事業計画書

事業名	赤ちゃんの駅新設と食育スタジオ移設工事
実施場所	沼津市大岡362
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2019年4月8日～2020年2月28日

## ◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

- ① 離乳食・幼児食の栄養相談及びスタジオレッスンのためのスタジオ移設工事
- ② 赤ちゃんの駅の登録
- ③ 赤ちゃんレストランの開業

## ◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

2年間離乳食・幼児食レッスンを開催してきたが、スタジオが狭く受け入れに限界があったため、希望者全員のスタジオレッスンを開催することができなかった。そこで自宅をリフォームし、スタジオを移転することで、レッスン希望者全員に対応していきたい。

会場の予約や会場費を払うことなく、ワークショップの開催が可能となるため、栄養相談やママデイサービスで繋がった参加者に対し、継続的な支援ができる様、ワークショップや親子で参加できる料理教室を数多く開催していきたい。

赤ちゃんの駅の登録と、赤ちゃんレストランの開業により、子育て中の保護者の交流の場として幅広く市民に利用していただける場所を提供していきたい。

## ◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。 工事の開始 2019年4月8日 工事完成予定 2019年4月26日 事業開始予定 2019年5月13日

## ◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

子育て中の保護者に最も多い食の悩みに対し、いつでも相談を受ける体制を整え、ニーズの高いスタジオレッスンの受け入れ人数を拡大することで、離乳食や幼児食の悩みを解決し孤独な育児から保護者を開放し、健全な親子関係を築くことができる。2年間の事業で参加者の希望が多かった親子参加型料理教室や、子育てについての知識を高めるワークショップを開催することで、保護者同士が交流し育児の不安を軽減することができる。赤ちゃんの駅と赤ちゃんレストランの開業により、子育て世代を継続的に支援する地域の拠点となり、沼津市のファミリー層の増加を期待できる。

<p>成果指標</p>	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <p>スタジオレッスンの随時開催 ワークショップ年8回の開催 赤ちゃんレストランの開業</p>	<p>指標の 検証方法</p>	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>参加者利用者の数</p>
-------------	---	---------------------	--

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>子育て中の保護者の不安や悩みを解決する場を提供することで、安心して子育てができ、子供が健やかに育つ社会をつくる。長期に渡って育児の悩みを解決し子育てが楽しくなるようなワークショップを開催する。日々悩みながら離乳食作りをしている保護者の負担を少しでも軽減し、利用者同士が交流する場を提供することで、育児の悩みや不安を話し合う機会をつくる。利用者の気持ちに寄り添い、丁寧に個々への対応をしていくことで、クオリティーの高い子育てサービスを提供し、沼津市を子育てしやすいまちにする。気軽に立ち寄ることのできる赤ちゃんの駅と、誰でも利用できる赤ちゃんレストランを開業することで、地域の子育て支援の拠点となりたい。</p> <p>必要性</p> <p>① 離乳食・幼児食のスタジオレッスンは参加希望者が非常に多く、十分な広さと料理のデモンストレーションが見やすい設備、安心して受講できる空間を整える必要があるため。</p> <p>② 沼津市の赤ちゃんの駅が近くにないこと。</p> <p>③ 赤ちゃんレストランは、専門的な知識と技術また、食物アレルギーなどへの対応も必要のため、栄養士が開業しなければ実現できないため。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>食の悩みや不安を気軽に解決できる窓口になりたい。子育て中の保護者がワークショップに参加することで保護者同士の交流をはかり、地域で子育て世代を支えることで、沼津市で子育てをしたいと思えるまちづくりに繋げたい。</p> <p>継続的な子育て支援の拠点となり、沼津市のファミリー層増加に繋げていきたい。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>・沼津市赤ちゃんの駅は2018年9月よりスタートしたが、民間施設の登録は少なく、弊社（沼津市大岡）の近くに赤ちゃんの駅がないため登録できる設備を整えたい。</p> <p>・市内には離乳食や幼児食の個々の相談内容に応じて個別の食事作りのレッスンを受けられる場所がなく利用者から大変好評であること。同じ悩みを持つ保護者のつながりを作ることで、個々の不安を解消できることが期待でき、子育てや家事のベテランであり、食の専門家である栄養士が具体的なアドバイスをすることにより、健やかな子供の成長と食生活の改善が期待できる。事業で繋がった保護者に対し長期に渡り相談を受けることで、継続的な支援ができていくこと。</p> <p>これまでスタジオレッスンはスペースが狭く受け入れ人数に限りがあったことと、ワークショップを開催する場所の予約の手続きや使用料の支払い、スタッフ利用者の駐車料金の負担など解消するために、スタジオを移転し子育て中の保護者が求めているサービスや情報提供をし、引き続き満足度の高い事業を展開し、地域の子育て世代の拠点となっていきたい。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>これまで実施した事業の利用者が大変多く、また満足度も非常に高かったため、引き続き子育て中の保護者に対して食の悩みを解決するサービスとして離乳食・幼児食のスタジオレッスンを継続し、新たな事業として赤ちゃんレストランの開設を通</p>

	<p>じ保護者を長期に渡り支援していくシステムを作っていきたい。また赤ちゃんの駅に登録することで、より幅広く地域の子育て世代の利用が期待できる。保護者同士が繋がる場所を提供することで、継続的に子育て世代を地域で支えていくしくみを作っていきたい。</p> <p>事業実施にあたり、保健センター・子育て支援センター・地区センターに同事業の趣旨を広く周知し今後も利用者を増やしていきたい。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>昨年度今年度と、事業を継続してきて利用者が絶えないこと。参加者アンケートで100%の満足度を得ていること。</p> <p>この事業を拡大するために、スタジオを移転し、赤ちゃんの駅の登録と、赤ちゃんレストランの開業により、多くの地域の方が幅広く利用できる拠点として今後は事業を展開していきたい。</p>
<p>活動に 対する 熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>これまでの事業で関わった全ての利用者や参加者の方、また新たに子育てに取り組んでいく保護者が気軽に立ち寄り、いつでも栄養相談ができる場所にしていきたい。自身の持っている知識や技術を提供することで、ひとりでも多くの子育て中の保護者の悩みや迷いを軽減し、楽しい子育てが出来る様、継続的に支援をしていきたい。</p> <p>沼津市で子供を産んでよかった、沼津市で子育てをしてよかったと思えるようなまちづくりのために役に立ちたい。</p> <p>沼津市にファミリー層が増加し、子供達の笑い声が絶えないまちにしていきたい。</p>

**◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）**

<p>※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。</p> <p>これまで実施した事業の利用者・参加者希望者が非常に多く、スタジオの受け入れに限界があったため、移設拡張することで、より多くの方に利用してもらうことができる。</p> <p>ワークショップや料理教室を開催するための会場予約の手間を省き、会場費がかからない。</p> <p>子育て中の保護者がスタジオレッスンや料理教室に参加することで、よい食習慣を学び、市民の食生活の改善に繋げることができる。</p> <p>赤ちゃんの駅として登録することで、地域の子育て世代の拠点として幅広く利用してもらうことができる。</p> <p>スタジオが広がることで、レッスンやワークショップの終了後母親同士が情報交換をしながらくつろげる場所を提供することができ、育児の悩みや不安を軽減し、健全な親子関係を築くことができる。</p> <p>赤ちゃんレストランを開業し、乳幼児や保護者の食事を専門家である栄養士が作ることで、食事のバランスや料理の作り方を学ぶことができ、食物アレルギーにも対応できるため、安心して楽しく食事をする時間と場所を提供することができる。</p>
--